

クイック リファレンス



Cisco IP Phone 7960G/7940G
(Cisco CallManager Express
3.0 版)



	各部の名称	機能
1	Cisco IP Phone のモデルタイプ	ご使用の Cisco IP Phone の型番を示します。
2	LCD 画面	回線または通話の状態、電話番号、ソフトキー タブなどの情報を表示します。
3	回線ボタンまたは短縮ダイヤルボタン	新しい回線を開始したり、電話番号を短縮ダイヤルしたり、電話を切ったりします。
4	角度調節用フットスタンド	電話機本体の角度を調節します。
5	ディレクトリ ボタン	電話ディレクトリにアクセスします。
6	? ボタン	未使用。
7	設定ボタン	表示のコントラストや呼び出し音など、IP Phone の設定に使用します。
8	スピーカ ボタン	スピーカのオンとオフを切り替えます。
9	ミュート ボタン	消音のオンとオフを切り替えます。
10	ヘッドセット ボタン	ヘッドセットのオンとオフを切り替えます。
11	音量ボタン	受話器、ヘッドセット、呼び出し音、またはスピーカフォンの音量を調節します。
12	サービス ボタン	電話サービスにアクセスします。
13	メッセージ ボタン	メッセージシステムにアクセスします。

	各部の名称	機能
14	ナビゲーション ボタン	LCD画面に表示されている文字のスクロール、および機能の選択を行います。
15	ダイヤル ボタン	従来の電話機のダイヤルボタンと同じように機能します。
16	ソフトキー	LCD画面のタブに対応する機能を実行します。
17	受話器(メッセージ受信ランプ付き)	従来の受話器と同じように機能します。

ソフトキー一覧

ご使用の Cisco IP Phone には、LCD 画面の下部に表示されている機能オプションに対応するソフトキーが備わっています。ソフトキーは、IP Phone の状態に応じて変化します。

Cisco IP Phone 7940G または 7960G で使用できるソフトキーの一覧を次に示します。機能はシステム設定によって異なります。

ソフトキー	機能
<< または >>	文字の編集をナビゲートします。
Acct	このソフトキーの使用法については、管理者に問い合わせてください。
Answer	着信コールに応答します。
Callback	着信側の回線が使用可能になったことを発信者に通知します。
Cancel	最後に選択した項目をキャンセルします。
CFwdALL	すべての通話を自動転送します。
Clear	ディレクトリの履歴を消去します。
Confrn	発信者を電話会議に接続します。
Delete	選択されている番号を削除します。
Dial	表示されている番号をダイヤルします。
DND	Do-Not-Disturb (DND; 着信拒否) 機能をイネーブルにします。

ソフトキー	機能
Down	LCD 画面のコントラストを下げます。
EditDial	番号を選択し、カーソルを動かして編集します。
EndCall	通話中の電話を切ります。
Exit	現在選択している項目を終了します。
Flash	3 方向通話およびコール ウェイティングのためにフックフラッシュ機能を提供します。
GPickUp	ピックアップグループに属する電話番号に着信したコールを選択してピックアップします。
Hold	アクティブ コールを保留にしたり、保留中のコールを再開したりします。
Login	制限された電話機能に PIN によってアクセスします。詳細については、管理者に問い合わせてください。
more	次のソフトキー オプションにスクロールします (たとえば、More ソフトキーを使用して DND ソフトキーを探し出すことができます)。
NewCall	スピーカフォンで新しい回線を開始して、電話をかけます。
Ok	選択した項目を確認します。

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会 (VCCI) の基準に基づくクラス B 情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としています。この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

ソフトキー	機能
PickUp	別の内線番号に着信したコールを選択してピックアップします。
Play	サンプルの呼び出し音を再生します。
Redial	最後にダイヤルした番号をリダイヤルします。
Resume	アクティブ コールに復帰します。
Save	最後に行った変更を保存します。
Select	強調表示されたオプションを選択します。
Trnsfer	アクティブ コールを別の内線番号に転送します。
Up	LCD 画面のコントラストを上げます。

通話の保留

- **Hold** ソフトキーを押します。
- 保留中の通話を再開するには、**Resume** ソフトキーを押します。
 - 複数の通話が保留になっている場合は、**ナビゲーション** ボタンを使用して目的の通話を選択した後に、**Resume** ソフトキーを押します。
 - 複数の**回線**で複数の通話が保留になっている場合は、**ピックアップ**する回線の回線ボタンを押します。他の回線の通話は自動的に保留になります。

通話のミュート（消音）

- 通話中に**ミュート** ボタンを押す。ミュート ボタンが自動的に点灯し、通話の相手はこちらの音声が届かなくなります。
- 消音機能を無効にするには
 - もう一度**ミュート** ボタンを押す。

スピーカフォンで消音機能を使用している場合は、受話器を取り上げる。

コール ウェイティングの管理

同一回線上の通話を選択するには、**ピックアップ**する回線の回線ボタンを押します。他の回線の通話は自動的に保留になります。

ボイスメール メッセージの取得

利用可能な電話回線を選択し、**メッセージ** ボタンを押して音声の指示に従います。

通話の転送

選択した通話を別の番号に転送するには、2 通りの方法があります。ブラインド転送は、転送受信者と会話することなく即座に通話をリダイレクトします。打診転送は、転送受信者と会話した後に通話をリダイレクトします。

1. 通話中に、**Trnsfer** ソフトキーを押します。通話が保留になります。
2. 通話の転送先の番号をダイヤルします。
3. ブラインド転送を実行するには、回線の呼び出し音が聞こえた時点で、受話器を置かか、または、**Trnsfer** ソフトキーを押します。

打診転送を実行するには、相手が応答した後に **Trnsfer** ソフトキーを押して、受話器を置きます。



(注) 転送に失敗した場合は、**Resume** ソフトキーを押して元の通話に復帰してください。

通話の転送をキャンセルして元の発信者に再接続するには、**EndCall** ソフトキーを押し、次に **Resume** ソフトキーを押します。

すべての通話の自動転送

1. **CFwdALL** ソフトキーを押します。確認のピーブ音が鳴ります。
2. 通話の自動転送先の番号をダイヤルします。対象の番号に通話している場合でも、そこに自動転送するためにはその番号をダイヤルします。ダイヤルする際には、市内局番も含める必要があります。電話の表示は、通話が自動転送されることを示す内容に更新されます。
3. シャープ キー (#) または **EndCall** ソフトキーを押します。

自動転送をキャンセルするには

- **CFwdALL** ソフトキーを押します。

電話会議の使用

1. 通話中に、**More** ソフトキーを押し、**Confrn** ソフトキーを押して新しい回線を開始し、最初の通話相手を保留にします。

2. 別の番号に電話をかけます。
3. 接続したら、もう一度 **Confrn** ソフトキーを押して新しい通話相手を電話会議に加えます。

通話のピックアップの使用

別の内線番号に着信したコールをピックアップします。

1. **PickUp** ソフトキーを押します。
2. **ピックアップ**する Cisco IP Phone の内線番号をダイヤルします。通話の制御が自分の電話に移行します。

ローカル ディレクトリからの電話の発信

1. **ディレクトリ** ボタンを押します。
2. ナビゲーション ボタンの **Up** または **Down** ボタンを押すか、または 4 を押して、ローカル ディレクトリを選択します。
3. ナビゲーション ボタンの **Up** または **Down** ボタンを押して、Last、First、または Number の各フィールド検索オプションのいずれかを選択します。
4. **ダイヤル** ボタンを使用して、姓または名を入力します。

文字を入力するには、目的の文字が割り当てられている番号キーを選択し、その文字の位置に対応する回数分、選択した番号キーを押します。たとえば、B を入力するには 2 キーを 2 回、C を入力するには 2 キーを 3 回押します。入力し直す場合は、<< ソフトキーを使用します。

5. **Search** ソフトキーを押して、入力値に対応する番号を検索します。
6. 複数の検索結果が表示された場合は、ナビゲーション ボタンの **Up** または **Down** ボタンを使用して、目的の番号を選択します。
7. **Dial** ソフトキーを押して、選択した番号をダイヤルします。

個人用短縮ダイヤル ボタンのプログラム

1. 受話器を取り上げるか、**NewCall** ソフトキーを押すか、または、回線ボタンを押して、利用可能な電話回線を選択します。ダイヤル トーンが聞こえることを確認してください。
2. シャープ キー (#) を押します。
3. プログラムの対象となる短縮ダイヤル ボタンを押します。このボタンに対するプログラムの開始の確認として、短いピーブ音が鳴ります。

4. 短縮ダイヤル番号を入力します。電話番号が画面に表示されます。バックスペース ソフトキー(<<)を使用して、誤入力した数字を再入力します。短縮ダイヤル番号を修正ではなく削除するには、シャープ キー (#) を押します。
5. もう一度、同じ短縮ダイヤル ボタンを押すことにより、短縮ダイヤル番号の入力を終了して、新しい短縮ダイヤル番号を登録します。
6. 受話器を置きます。または、別の短縮ダイヤルのプログラムを続ける場合は、対象の短縮ダイヤル ボタンを押してこの手順を繰り返します。

短縮ダイヤル番号での電話の発信

1. 利用可能な電話回線（オフフック、**Newcall** または **LineButtonPress**）を選択します。
2. **ディレクトリ** ボタンを押します。
3. ナビゲーション ボタンの **Up** または **Down** ボタンを押して、**speed-dial** オプションを選択します。
4. 短縮ダイヤルのメニューから目的の電話番号を選択するか、**ダイヤル** ボタンでその電話番号を入力します。

Do Not Disturb (DND; 着信拒否) の有効化

可聴呼び出し音の代わりに可視通話のアラートおよび情報を利用するには、DND を使用します。通話は、通常の call-forward-busy および call-forward-no-answer で処理されます。

Do Not Disturb 機能を有効または無効にするには

1. **More** ソフトキーを押して、DND ソフトキーを探します。
2. **DND** ソフトキーを押します。
3. **PickUp** ソフトキーを押して接続します。

詳細情報

Cisco IP Phone の使用方法の詳細については、ご使用のシステムの管理者にお問い合わせください。

次の URL からこのカードのコピーを印刷できます。

http://www.cisco.com/univercd/cc/td/doc/product/access/ip_ph/ip_ks/its30/index.htm

他のマニュアルの発注方法については、次の URL を参照してください。

http://www.cisco.com/univercd/cc/td/doc/es_inpck/pdi.htm